

普及に移す技術

(第76号)

平成13年6月

宮 城 県

目 次

普及技術：研究機関において得られた成果で積極的に奨励しようとする新技術
参考資料：研究機関において得られた成果で積極的に奨励するものではないが、普及、行政及び研究推進上参考となる事項

I 普及技術 (12 課題)

[水稲]

- 1 水稲湛水土中条播栽培体系（農業センター） 1
- 2 水稲低アミロース奨励品種「東北172号」（農業センター・古川農業試験場） 7
- 3 水稲品種「こいむすび」の栽培法（第75号追補）－栽植密度，幼穂形成期生育量及び収量構成要素の目安（古川農業試験場・農業センター） 9
- 4 高品質生産のための籾成熟経過判定（古川農業試験場） 11

[畑・特用作物]

- 1 コンニャク越冬栽培法（古川農業試験場） 13
- 2 コンバイン収穫適期判定のための大豆茎水分簡易判定法（第75号追補）（古川農業試験場） 15

[野菜]

- 1 夏秋トマトの養液土耕栽培における栄養診断に基づいた養水分管理方法（園芸試験場） 17
- 2 促成ナスのロックウール栽培における栽植密度と仕立て法（園芸試験場） 19

[花き]

- 1 バラ・アーチング栽培における秋冬期の採花位置変更による増収技術（園芸試験場） 21

[病害虫]

- 1 チリカブリダニ製剤を用いたイチゴ定植後の防除体系（園芸試験場） 23
- 2 養液栽培における太陽熱による培地資材の消毒法（園芸試験場） 29

[作業機械]

- 1 キク直挿し作業機の開発（農業センター） 31

II 参考資料 (32 課題)

[水稲]

- 1 水稲ひとめぼれ，まなむすめの幼穂形成期生育量と窒素吸収量の関係（農業センター・古川農業試験場） 31
- 2 水稲直播用除草剤による雑草防除（農業センター） 35
- 3 スルホニルウレア剤抵抗性水田雑草の確認（古川農業試験場） 37
- 4 スルホニルウレア剤抵抗性水田雑草の防除法（古川農業試験場） 39

[畑・特用作物]

- 1 コゼナダイコンの辛味大根としての利用（古川農業試験場） 41

[野菜]

- 1 イチゴ養液栽培における養分吸収特性と培養液管理上の留意点（園芸試験場） 43
- 2 イチゴの培養液循環型養液栽培におけるやし殻繊維培地の利用（園芸試験場） 45
- 3 トマトの培養液循環型養液栽培におけるやし殻繊維培地の利用（園芸試験場） 47

[果樹]

- 1 ニホンナシ新品種「秋麗」の果実特性（園芸試験場） 49
- 2 ニホンナシ新品種「あきあかり」の果実特性（園芸試験場） 51
- 3 ニホンナシ新品種「王秋」の果実特性（園芸試験場） 53
- 4 グリホサートトリメシウム塩・ピラフルフェンエチル剤（サンダーボルト）による果樹園雑草防除（園芸試験場） 55
- 5 グリホサートアンモニウム塩液剤（ラウンドアップハイロード）による果樹園雑草防除（園芸試験場） 57

[花き]

- 1 液体通気培養による宮城県育成ユリ品種「杜の乙女」の増殖（農業センター） 59
- 2 オリジナルユリの開花球養成（第74号追補）（農業センター） 61
- 3 バラのロックウール栽培における養水分吸収特性と培養液循環利用の注意点（園芸試験場） 63
- 4 トルコギキョウの直播き栽培（園芸試験場） 65

[土壌肥料]

- 1 イチゴ栽培における土壌pF値に基づくかん水管理による硝酸態窒素の溶脱軽減（農業センター） 67
- 2 電量滴定型アンモニアセンサーを用いた簡易なアンモニア態窒素の分析法（農業センター） 69
- 3 小型反射式光度計を利用した牛堆肥成分の簡易分析法（古川農業試験場） 71
- 4 新肥料の利用法（古川農業試験場） 73
- 5 県内農業用地下水の水質特性と簡易水質診断（園芸試験場） 75
- 6 牛ふん堆肥施用に基づく露地夏秋ナス栽培の窒素栄養診断（園芸試験場） 77

[病害虫]

- 1 長期残効型箱処理剤の播種時覆土前処理による葉いもち防除（農業センター） 79
- 2 麦類に感染するウイルスの発生状況（農業センター） 81
- 3 ニラ白斑葉枯病の防除対策（園芸試験場） 83
- 4 生物農薬ボトキラー水和剤によるイチゴうどんこ病とイチゴ灰色かび病の防除（園芸試験場） 85
- 5 ミカンキイロアザミウマに対する各種薬剤の効果（園芸試験場） 87
- 6 微生物殺虫剤バータレックによる施設栽培キュウリのワタアブラムシの防除（園芸試験場） .. 89
- 7 ビフェナゼート剤（マイトコーネフロアブル）によるイチゴ及びリンゴのハダニ類の防除（園芸試験場） 91

[草地飼料]

- 1 チモシーの有望品種「ホクセイ」（畜産試験場） 93

[養蚕]

- 1 3齢用湯ねり簡易飼料による蚕の飼育（蚕業試験場） 95

注：平成13年4月より組織が変わっています。
提出した機関は平成12年度の機関名、問い合わせ先が現在の所属になっています。